

有線 LAN・無線 LAN 通信の場合

◇対象機種： TP@C-800IC

データの取り込み元

- ☐ USBケーブルでタイムレコーダーと接続
- ☐ 可搬型メモリ (microSDカード)
- ☒ ネットワークでタイムレコーダーと接続
- ☐ アドホック接続でタイムレコーダーと直接接続



タイムレコーダーとの接続までに行う事

タイムレコーダーとの通信を行う為にタイムレコーダーの登録を行う必要があります。タイムレコーダーの登録方法として、検索機能の使用する方法と手動で登録する方法があります。

接続確認までの流れについては次の通りです。

1. Windows ファイアウォールの設定確認を行う
2. Windows ファイアウォールの許可設定を行う
※パソコンの Windows ファイアウォール設定が有効時
3. タイムレコーダーの登録を行う
 - I 検索機能を使用してタイムレコーダー登録を行う
 - II 手動でタイムレコーダー登録を行う
4. 接続確認を行う

Windows ファイアウォールの設定確認を行う

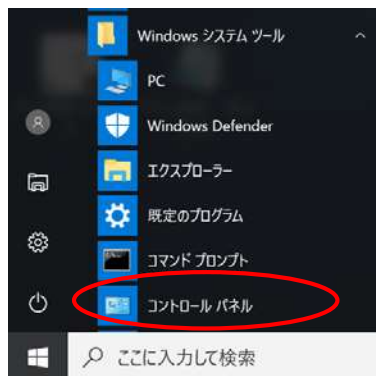
タイムレコーダーとの接続確認を行う前に現在のパソコンの設定確認を行います。

操作

1. [コントロールパネル]メニューを起動します。

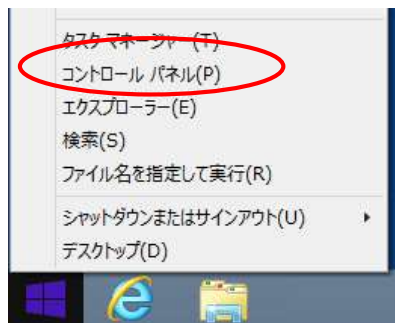
■Windows10 の場合

Windows スタートメニューを左クリック、Windows システムツールフォルダーから [コントロールパネル] を選択します。



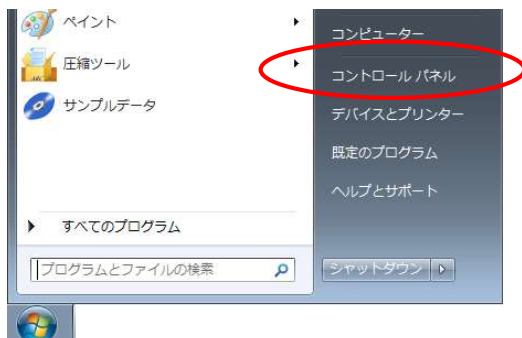
■Windows8.1 場合

Windows スタートメニューを右クリック、[コントロールパネル] を選択します。



■Windows7 の場合

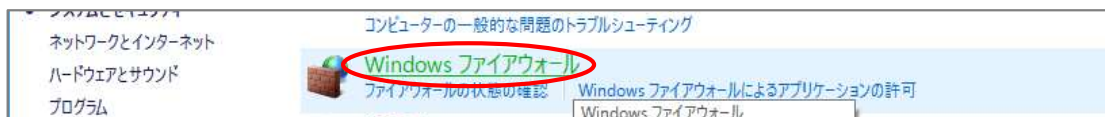
Windows スタートメニューを左クリック、[コントロールパネル] を選択します。



2. コントロールパネル内の[システムとセキュリティ]を選択します。

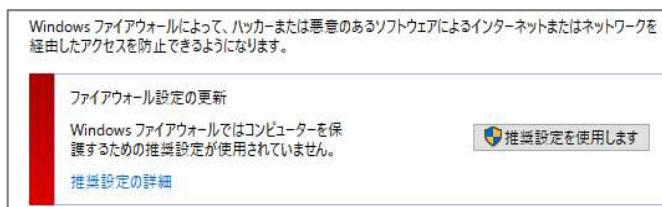


3. [Windows ファイアウォール]を選択します。



4. Windows ファイアウォール設定を確認します。

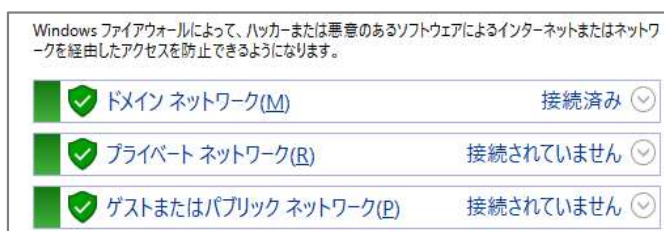
■ファイアウォールが無効の場合



☞ ファイアウォール設定は必要ありません。

- 検索機能を使用してタイムレコーダー登録を行う場合は、
[検索機能を使用してタイムレコーダーの登録を行う] へ進んでください。
- 手動でタイムレコーダー登録を行う場合は、
[手動でタイムレコーダーの登録を行う] へ進んでください。

■ファイアウォールが有効の場合



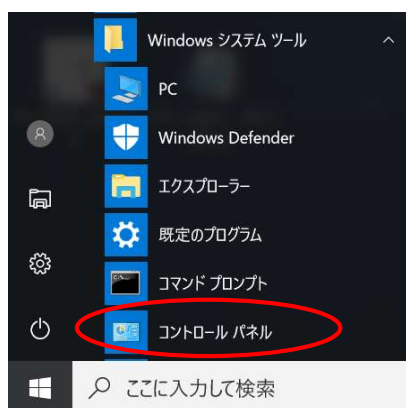
☞ 次ページからのファイアウォールの許可設定を行ってください。

Windows ファイアウォールの許可設定を行う

1. [コントロールパネル] メニューを起動します。

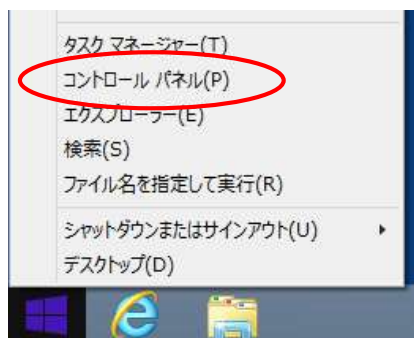
■Windows10 の場合

Windows スタートメニューを左クリック、[Windows システムツール] フォルダーから [コントロールパネル] を選択します。



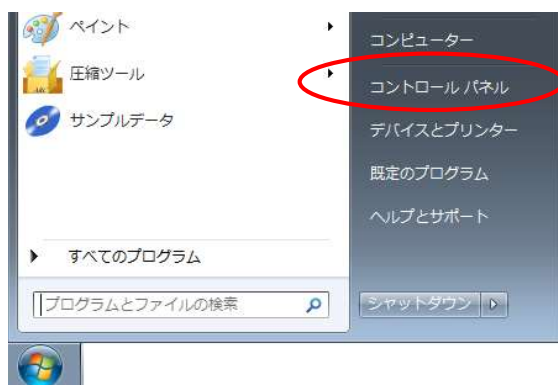
■Windows8.1 場合

Windows スタートメニューを右クリック、[コントロールパネル] を選択します。



■Windows7 の場合

Windows スタートメニューを左クリック、[コントロールパネル] を選択します。



2. [システムとセキュリティ]を選択します。



3. [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可]を選択します。

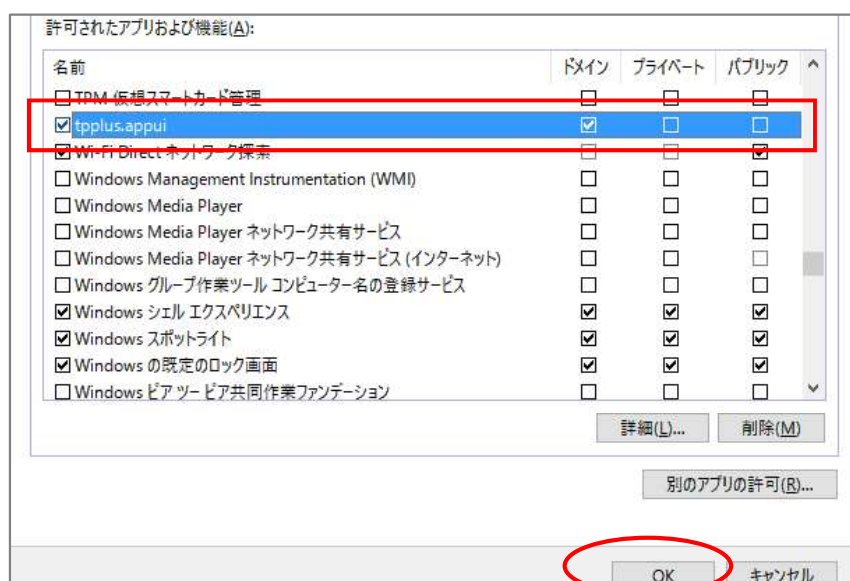


4. [設定の変更]をクリックし、許可されたアプリおよび機能欄に“tpplus.appui”もしくは“tpplus.appui.exe”を選択します。



※許可されたアプリ及び機能欄に“tpplus.appui”もしくは“tpplus.appui.exe”が存在しない場合は、次ページの手順 6 へ進みます。

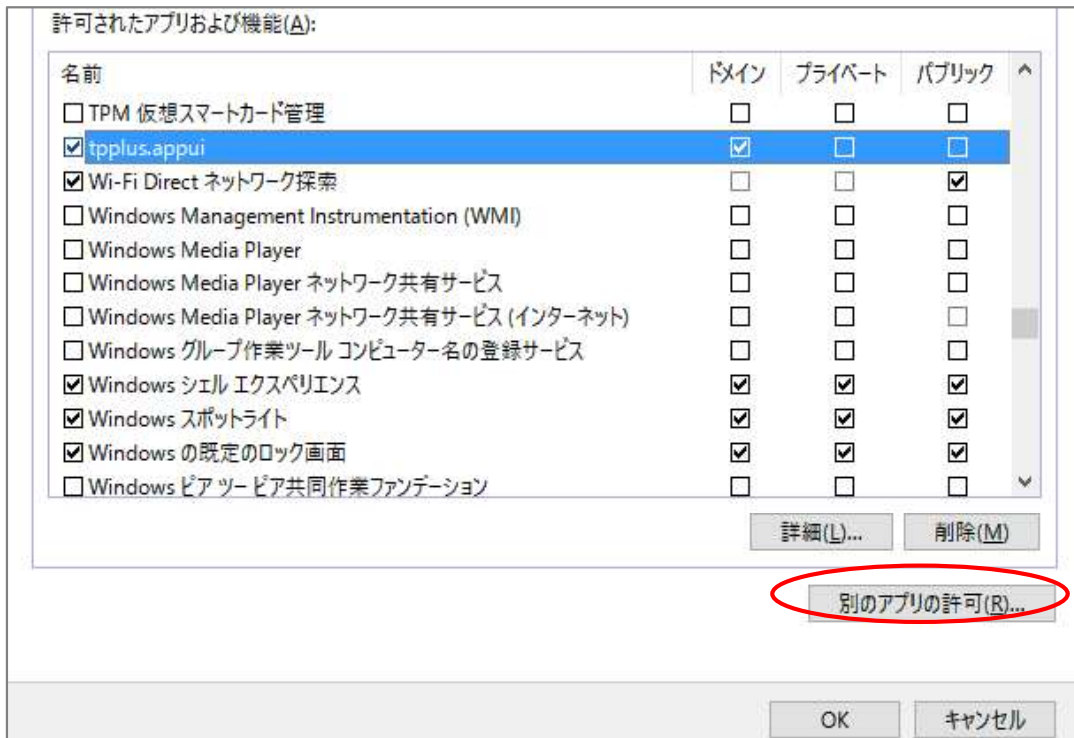
5. 設定の有効のチェックとお使いのネットワーク環境に合わせた設定箇所にチェックを入れ[OK]ボタンをクリックします。



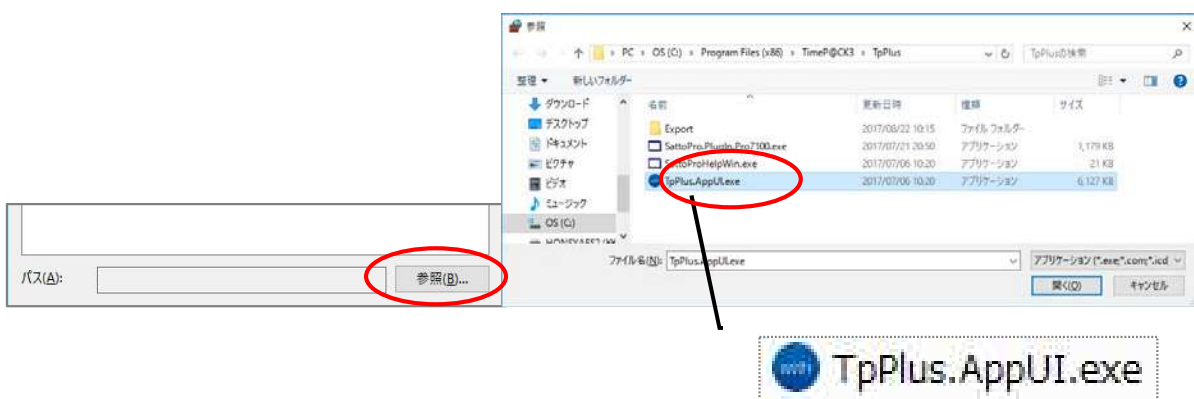
■手順4で“tpplus.appui.exe”存在しない場合

6. 許可されたアプリおよび機能欄に“tpplus.appui”もしくは“tpplus.appui.exe”が存在しない場合は[別アプリの許可]をクリックします。

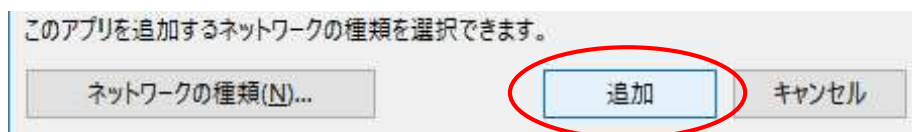
※Windows7 の場合、[別のプログラムの許可] をクリックします。



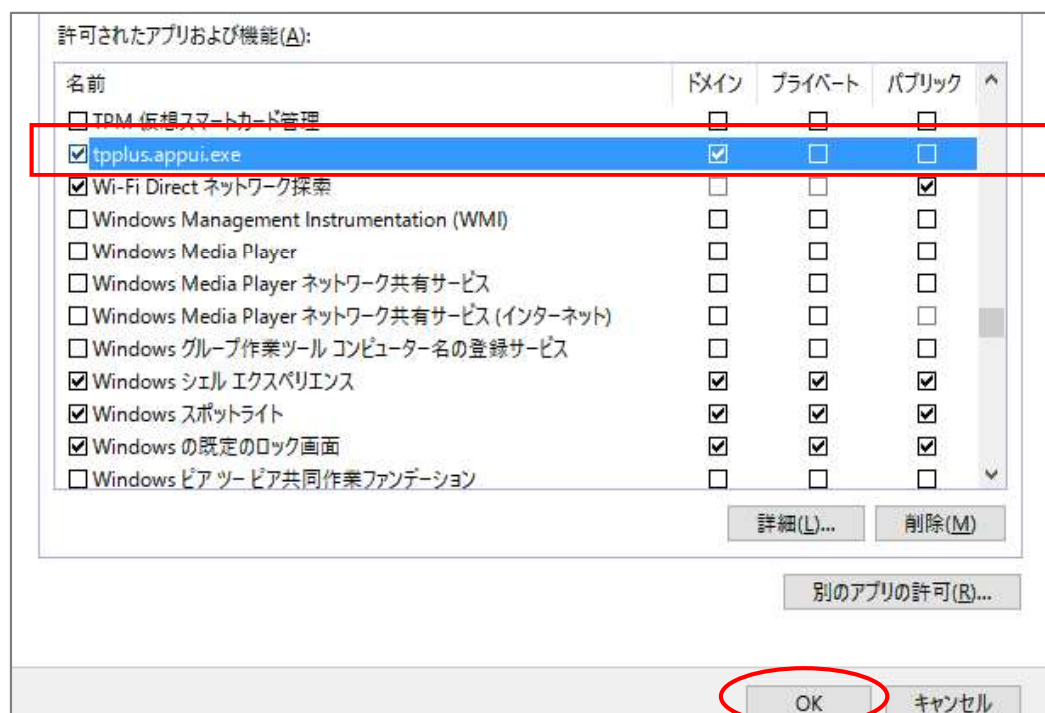
7. [参照]をクリックし、アプリケーションインストールフォルダ内の TpPlus.AppUI.exe を選択します。(例：C:\Program Files (x86)\TimeP@CK3\TpPlus)



8. 追加をクリックします。



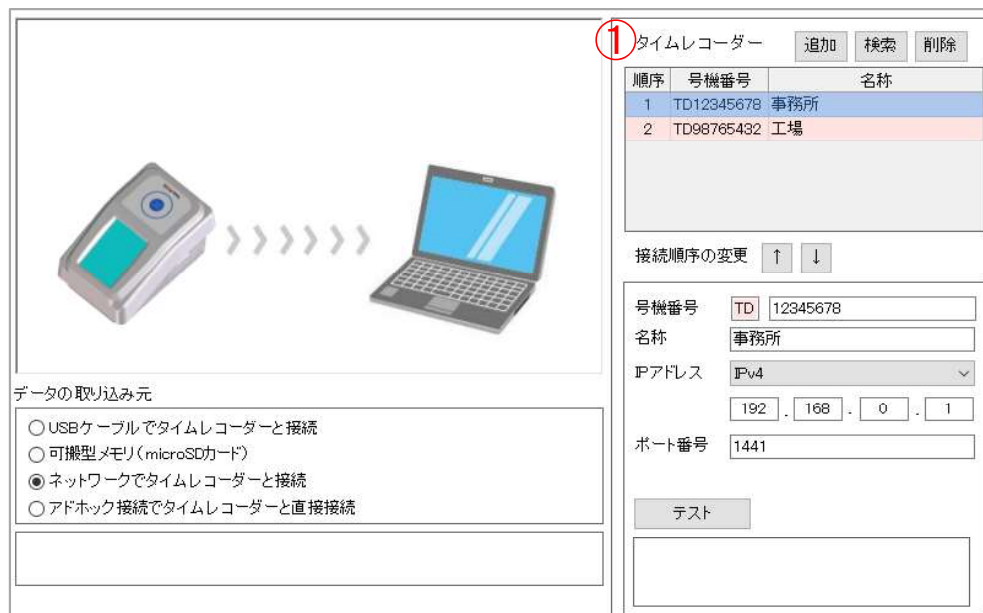
9. "tpplus.appui.exe"が追加されていることを確認し、設定の有効のチェックとお使いのネットワーク環境に合わせた設定箇所にチェックを入れ OK ボタンをクリックします。



Windows ファイアウォールの許可設定はこれで完了です。

- 検索機能を使用してタイムレコーダー登録を行う場合は、
【検索機能を使用してタイムレコーダーの登録を行う】へ進んでください。
- 手動でタイムレコーダー登録を行う場合は、
【手動でタイムレコーダーの登録を行う】へ進んでください。

検索機能でタイムレコーダー登録を行う



The screenshot shows a software interface for registering time recorders. On the left, there is an illustration of a time recorder device connected to a laptop. Below this, a section titled 'データの取り込み元' (Data Source) contains four radio button options: 'USBケーブルでタイムレコーダーと接続' (Connect to time recorder via USB cable), '可搬型メモリ (microSDカード)' (Portable memory (microSD card)), '● ネットワークでタイムレコーダーと接続' (Connect to time recorder via network - selected), and 'アドホック接続でタイムレコーダーと直接接続' (Direct connection to time recorder via ad-hoc connection). On the right, a table lists registered time recorders. The table has columns for '順序' (Order), '号機番号' (Device Number), and '名称' (Name). It contains two entries: '1 TD12345678 事務所' and '2 TD98765432 工場'. Above the table are buttons for '追加' (Add), '検索' (Search), and '削除' (Delete). Below the table are buttons for '接続順序の変更' (Change connection order) with up and down arrows. Further down, there are input fields for '号機番号' (Device Number) with a dropdown menu showing 'TD' and '12345678', '名称' (Name) with '事務所', 'IPアドレス' (IP Address) with a dropdown menu showing 'IPv4' and a text input field containing '192.168.0.1', and 'ポート番号' (Port Number) with '1441'. A 'テスト' (Test) button is located below these fields.

順序	号機番号	名称
1	TD12345678	事務所
2	TD98765432	工場

操作

① タイムレコーダー

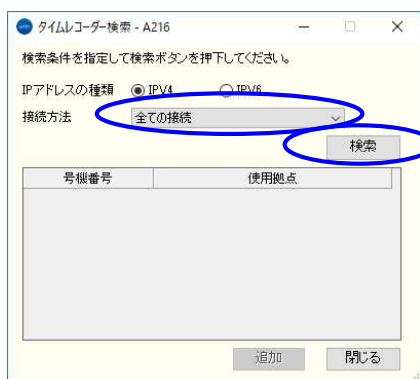
1. タイムレコーダー情報の検索する為、[検索]をクリックします。



This screenshot shows a row of four buttons: 'タイムレコーダー' (Time Recorder), '追加' (Add), '検索' (Search), and '削除' (Delete). The '検索' button is circled in blue, and a hand icon is pointing at it, indicating that the user should click this button to search for time recorders.

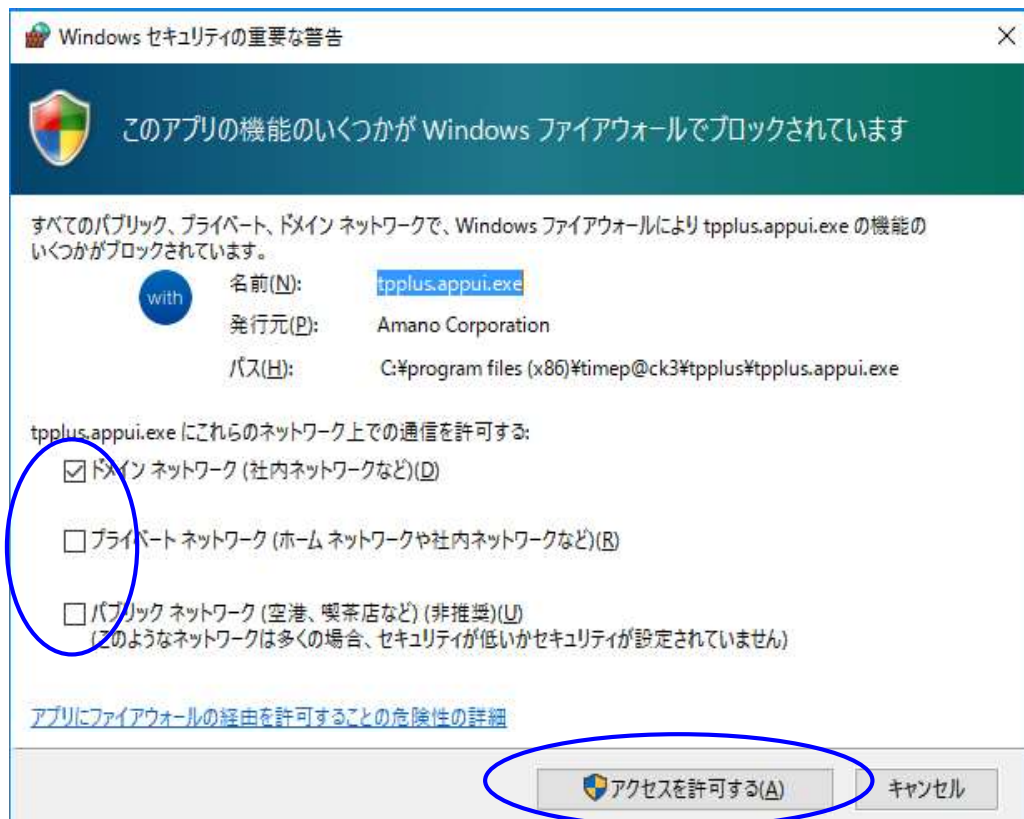
- 「タイムレコーダー検索」画面が開きます。

2. IPアドレスの種類を[IPv4]・[IPv6]を選択の上、[検索]をクリックします。



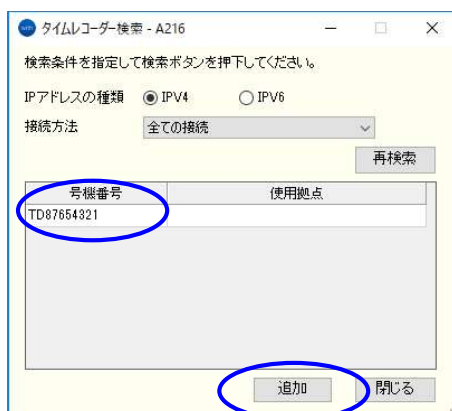
This screenshot shows a dialog box titled 'タイムレコーダー検索 - A216'. It contains a message '検索条件を指定して検索ボタンを押下してください。' (Please specify search conditions and click the search button). Below the message, there are two radio buttons for 'IPアドレスの種類' (IP Address Type): 'IPv4' (selected) and 'IPv6'. Below these, there is a dropdown menu for '接続方法' (Connection Method) with '全ての接続' (All connections) selected. A '検索' (Search) button is located to the right of the dropdown menu. At the bottom of the dialog box, there are buttons for '追加' (Add) and '閉じる' (Close). The dialog box also features a table with columns '号機番号' (Device Number) and '使用地点' (Usage Location).

- ◆Windows ファイアウォールが有効（許可設定をしていない）の場合
Windows ファイアウォール設定が有効によるブロックメッセージが表示されます。
お使いのネットワーク環境に合わせた設定箇所チェックを入れて
[アクセスを許可する]をクリックします。



👉 タイムレコーダーの検索結果表示されます。

3. [使用拠点]が空欄のタイムレコーダーが、追加対象のタイムレコーダーです。
追加するタイムレコーダーを選択して、[追加]ボタンをクリックします。



- 「タイムレコーダー設定」画面に戻ります。



データの取り込み元

☐ USBケーブルでタイムレコーダーと接続
☐ 可搬型メモリ (microSDカード)
☒ ネットワークでタイムレコーダーと接続
☐ アドホック接続でタイムレコーダーと直接接続

タイムレコーダー

順序	号機番号	名称
1	TD12345678	事務所
2	TD98765432	工場

接続順序の変更

号機番号

名称

IPアドレス

. . .

ポート番号

MACアドレス

②名称

4. タイムレコーダーの設置場所などを全角 8 文字・半角 16 文字以内で登録します。

名称	営業所
----	-----

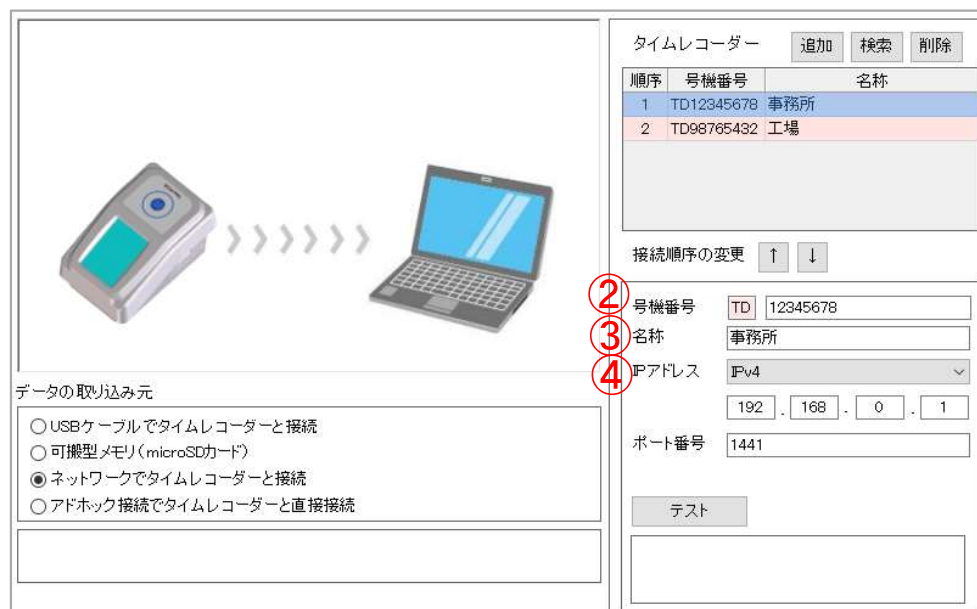
5. 入力が終わりましたら、[登録]ボタンをクリックしてください。

登録

- 🔑 同じ機種ของ タイムレコーダーで追加接続する場合は、同じ手順で登録操作を行って下さい。

手動でタイムレコーダー登録を行う

通信テストを行う前にタイムレコーダー情報の設定設定を行います。



The screenshot shows the 'タイムレコーダー' (Time Recorder) management interface. On the left, there's a diagram of a time recorder connected to a laptop. Below it, under 'データの取り込み元' (Data Source), the 'ネットワークでタイムレコーダーと接続' (Connect to time recorder via network) option is selected. On the right, there's a table of registered time recorders and a form for adding a new one. The table has columns for '順序' (Order), '号機番号' (Unit Number), and '名称' (Name). The form includes fields for '号機番号' (Unit Number), '名称' (Name), 'IPアドレス' (IP Address), and 'ポート番号' (Port Number), along with '追加' (Add), '検索' (Search), and '削除' (Delete) buttons. Red circles 2, 3, and 4 are placed over the '号機番号', '名称', and 'IPアドレス' fields respectively.

順序	号機番号	名称
1	TD12345678	事務所
2	TD98765432	工場

接続順序の変更 ↑ ↓

② 号機番号 TD 12345678

③ 名称 事務所

④ IPアドレス IPv4

192 . 168 . 0 . 1

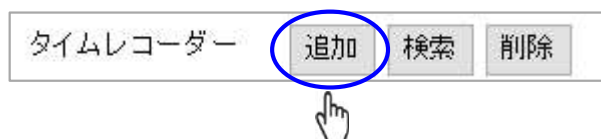
ポート番号 1441

テスト

操作

① タイムレコーダー

- タイムレコーダー情報の登録を行います。[追加]をクリックします。



② 号機番号

- タイムレコーダー情報の[号機番号]登録を行います。
※タイムレコーダー側面もしくは底面の
銀色のシールで[号機番号]が確認できます。



③ 名称

- タイムレコーダー情報の[名称]登録を行います。
タイムレコーダーの設置場所を全角 8 文字・半角 16 文字以内で登録します。

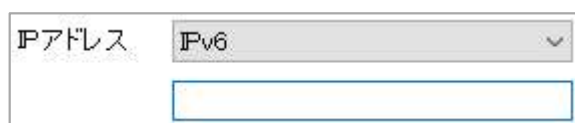
④ IP アドレス

- タイムレコーダー情報の[IP アドレス]登録を行います。
ご利用のネットワーク環境に応じて、IP アドレスを登録してください。

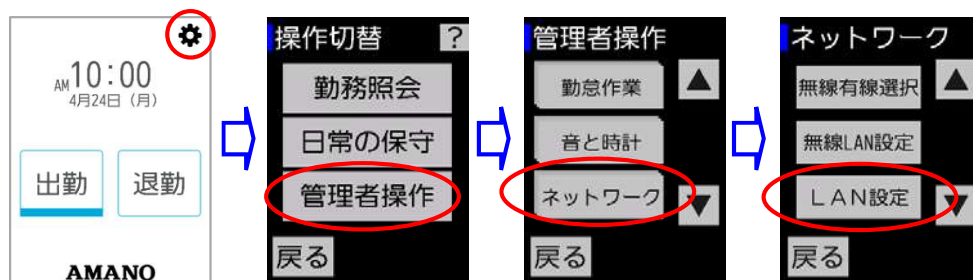
IPv4

The form for IPv4 registration. It features a label 'IPアドレス' followed by a dropdown menu currently set to 'IPv4'. Below this is a text input field divided into four segments by dots, intended for entering an IP address in the format x.x.x.x.

IPv6

The form for IPv6 registration. It features a label 'IPアドレス' followed by a dropdown menu currently set to 'IPv6'. Below this is a single wide text input field for entering an IPv6 address.

※IP アドレスの確認は、[設定]から[管理者操作]へ進み、[ネットワーク]を選択、
[LAN 設定]から[IPv4 設定]または[IPv6 設定]より確認できます。



- 入力が終わりましたら、[登録]ボタンをクリックしてください。



- 📌 同じ機種のタイムレコーダーを有線ネットワーク接続する場合は、
同じ手順を行って下さい。

接続確認を行う

設定したタイムレコーダー情報から接続確認を行います。



データの取り込み元

☐ USBケーブルでタイムレコーダーと接続

☐ 可搬型メモリ (microSDカード)

☒ ネットワークでタイムレコーダーと接続

☐ アドホック接続でタイムレコーダーと直接接続

タイムレコーダー

追加

検索

削除

順序	号機番号	名称
1	TD12345678	事務所
2	TD98765432	工場

接続順序の変更

↑

↓

号機番号

TD

12345678

名称

事務所

IPアドレス

IPv4

192

.

168

.

0

.

1

ポート番号

1441

テスト

操作

1. [データ取り込み元]を[ネットワークでタイムレコーダーと接続]を選びます。
データの取り込み元

☐ USBケーブルでタイムレコーダーと接続

☐ 可搬型メモリ (microSDカード)

☒ ネットワークでタイムレコーダーと接続

☐ アドホック接続でタイムレコーダーと直接接続

2. [テスト]ボタンをクリック、結果がノートパソコンのディスプレイに表示されます



- ◆Windows ファイアウォールが有効（許可設定をしていない）の場合
Windows ファイアウォール設定が有効によるブロックメッセージが表示されます。
お使いのネットワーク環境に合わせた設定箇所にチェックを入れて
[アクセスを許可する]をクリックします。

